

鏡川流域パートナーシップだより No.226 R7.7.15



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

リピーター多数！グリーンバード高知チームの7月の清掃活動！



市内の高校生が7名参加！清掃活動中、拾ったごみの写真を撮影しながら、ごみの種類や量を調査していました。

7月13日(日)に、「グリーンバード高知チーム」が定例清掃を開催し、市内の高校生や社会人など、総勢13名で高知市中心商店街や鏡川沿いで清掃活動を行いました！

グリーンバードは、誰でも自由に参加できるごみ拾いなどを開催する団体で、全国各地にチームがあります。このグリーンバードの「高知チーム」を、高知大学地域協働学部2回生の坂東孝紀さんたちが立ち上げ、月2回ほどの定例清掃を行っています。



運営を担う地域協働学部生の坂東さん、佐竹佑斗さん、福本文佳さん。3人とも、以前にプレゼントした鏡川流域パートナーシップのタオルやバッグを身に付けて来てくれました♪

参加者用のごみ袋や軍手などの物品にはすべてグリーンバードのロゴマークが付いており、参加者の一体感が高まります！



坂東さんが「この前の清掃のとき、鏡川沿いを通ってかぼーとまで行ける道を見つけました！」「橋の下が涼しくて最高でした！」と高知市職員に声をかけてくれました♪いつも清掃活動で鏡川をきれいにしてください、ありがとうございます！



商店街や鏡川沿いを歩きながら、落ちているごみを拾います。たばこの吸い殻があちこちに落ちていました。



拾ったごみを分別して計量します。総重量7.825キロでした！

清掃活動後の振り返りの時間♪



清掃活動中、好きなアイドルの話題で盛り上がったり、将来の夢や進学先の話をしたりと、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく高知市のまちをきれいにすることができました♪

参加者の中には、「この前の清掃活動が楽しかったからまた参加した」「これが4回目の参加です」といったリピーターも多数！グリーンバード高知チームが目指す「多様な人や地域とのつながり」を作り、参加者にとってのサードプレイス(第3の居場所)になるような清掃活動が形になっていると感じます！今後の清掃活動も楽しみです！



Instagramはこちら



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android